



スイス再保険会社 2010年第2四半期決算を発表

- 純利益は 812 百万米ドル
- アセット・マネジメントは好調な業績を計上
- 引き続き厳正なサイクルマネジメントに注力

本件に関するお問い合わせ

スイス再保険会社 日本支店
コーポレートコミュニケーションズ
横田 真紀

Tel 03 3272 4888
Fax 03 3271 0990
www.swissre.com

チューリッヒ、2010年8月5日—スイス再保険会社(以下、スイス・リー)は、厳しい市場環境にもかかわらず、2010年第2四半期の純利益が 812 百万米ドルとなったことを発表しました。普通株 1 株当たり簿価は、9%増の 78.44 スイス・フランとなりました。

スイス・リーの最高経営責任者であるシュテファン・リップペは次のように述べています。「2010年第2四半期の業績は堅調に推移しました。当社の潜在的な収益力は強固であり、今期はアセットマネジメントの好調な業績から恩恵を受けました。これは、当社が厳しい市場環境下にあっても持続可能な収益を生み出せることの表れです」

「過去 2 年にわたり、当社はソフト化が進む市場に向けて(再)保険ポートフォリオを提供してきました。2010年7月の更改においても、引き続き収益性を優先課題とした厳正なサイクルマネジメントに注力していくことを明確に示しました」

厳しい市場環境下での業績の回復

2010年第2四半期は、前年同期の 342 百万米ドルの純損失から 812 百万米ドルの純利益となりました。1 株当たり利益は、前年同期の -1.13 スイス・フラン(-1.01 米ドル)から 2.56 スイス・フラン(2.37 米ドル)となりました。

2010年第2四半期の株主資本は、13 億米ドル増加して 275 億米ドルとなりました。株主資本利益率は前年同期の -7.4%から 13.4%となりました。普通株 1 株当たり簿価は、2010年第1四半期末の 72.23 スイス・フラン(68.62 米ドル)から、78.44 スイス・フラン(72.51 米ドル)に増加しました。

損害保険事業、大口保険事故にも拘らず堅調な業績

損害保険事業の営業利益は、前年同期の 896 百万米ドルから 455 百万米ドルとなり、大口保険事故にも拘らず引受の収益性を維持し、堅調な業績を計上しました。

先に発表したとおり、チリ大地震の保険損害額概算が 130 百万米ドル

増加して 630 百万米ドル(税引前)となり、さらに石油掘削基地ディー
プウォーター・ホライズンの爆発による損害額が約 200 百万米ドル(税
引前)となったことが業績に影響を与えました。2010 年第 2 四半期の
コンバインド・レシオは、前年同期の 89.4% (割引控除を除くと
87.6%)から 102.0%(割引控除を除くと 100.2%)となりました。

生命・医療保険事業は、前年同期の 8 百万米ドルの営業損失から、
2010 年第 2 四半期には 142 百万米ドルの営業利益を達成しました。
営業利益の改善は、変額年金における業績の大幅な改善によるもので
すが、その一部は投資収益の低下により相殺されました。クレーム・レ
シオは 2009 年第 2 四半期の 78.6%から 93.5%へと上昇しました。

アセット・マネジメントの営業利益は、前年同期の 472 百万米ドルから
12 億米ドルとなり、好調な業績を達成しました。投資収益率(年率)は、
前年同期の 0.5%から 5.8%、2010 年第 2 四半期の総投資収益率
は前年同期の 2.4%から 13.2%となり、好調でした。業績は為替差益と
評価益からも、プラスの影響を受けました。

2010 年第 2 四半期には、旧ストラクチャード・クレジット・デフォルト・
スワップ事業に残存するすべてのポジションの売却および金融保証再
保険の名目エクスポージャーの 10 億米ドルへの削減を実行し、引き
続きレガシー部門のリスクを大幅に削減しました。レガシー部門の
2010 年第 2 四半期の純営業損失は 54 百万米ドルとなりました。

今後の見通し

過去 2 年にわたり、スイス・リーはソフト化の進む市場に(再)保険ポ
ートフォリオを提供してきました。2010 年 7 月の更改は、当社のポ
ートフォリオ運用に対する取り組みを裏付けるものです。基盤となる市場が
推定 3%ソフト化しているにもかかわらず、当社は安定した料率の維持
に成功しました。当社は、引き続き厳正なサイクルマネジメントに注力し
ていきます。今後、投資収益の低下、引受収益性の低迷、規制上の変
化などから業界には圧力が生じるでしょうが、それは強固な引受能力
を備えた革新的な再保険会社にとってはチャンスとなるでしょう。

アセットマネジメントは、資産・負債管理の枠組みの中で投資ポ
ートフォリオを分散しながら、長期のリスク調整済みリターンに焦点を当て、引き
続きアセットアロケーションを調整していきます。

また、レガシー部門の段階的縮小をさらに進め、2010 年末までには主
要なエクスポージャーの削減を終了する予定です。

2010 年上半期は、スイス・リーのマーケット・ポジションの強さが実証
されました。強固な資本基盤と専門知識によって、数々の革新的な取
引において、お客様をサポートすることができました。2010 年 6 月、
スイス・リーは米国の州政府との間で、初となる公共部門契約を締結し

ました。これは、アラバマ州保険基金(SIF)のための複数年ベースのパラメトリック・ウィンド保険であり、大型の嵐が発生した後の保険料の変動をヘッジします。今回の契約は、先進国の政府がパラメトリック保険ソリューションを活用して、政府の自然災害リスクを民間セクターに移転する初めてのケースです。

シュテファン・リップは最後に、次のように述べています。「今後を見据えて、当社は引き続き体制を強化してまいります。再保険業界は、今後数年にわたり緩やかながらも安定した成長が見込まれています。当社は、今後 10 年間の年間成長率は、損害保険市場で平均 6.5%、生命・医療保険市場で 3.7%と予測しています。スイス・リーはこれらの市場における需要に対応できる万全の体制を整えており、(再)保険業界での中心的な役割を担っていきます」

スイス再保険会社について

スイス再保険会社(略称「スイス・リー」)は、世界をリードする再保険会社です。当社は世界20カ国以上で事業拠点を展開しています。1863年にスイスのチューリッヒで創業されたスイス・リーは、事業や発展に付随するリスクを負うことを可能にする金融商品を提供しています。伝統的な再保険商品と損害および生命・医療保険関連サービスは、保険をベースにしたコーポレート・ファイナンス・ソリューションと包括的なリスク管理のための付加サービスによって補完されています。スイス・リーはスタンダード&プアーズから「A+」、ムーディーズから「A1」、A.M. Bestから「A」の格付けを取得しています。